

～千年経っても変わらない風景を残す！～

『里山千年構想』

昔からの山の姿を取り戻し本当の里山の魅力を再生！

☆孫子の代へ残したい里山

- ・計画的に整備を行うことで持続可能な美しい里山をめざす

☆荒廃した里山の計画的な整備

- ・住民の安全を守るための里山整備
- ・鳥獣被害防止のための里山整備
- ・環境を守るための里山整備
- ・愛着を持たれる空間創出のための里山整備

☆維持管理体制の確立、人材育成

- ・持続可能な里山のための人材育成と仕組みづくり
- ・山林所有者の意識改革
- ・地域で維持管理し守る里山

里山整備
孫子の代へ
残したい里山

里山千年
構想

資源活用
里山の樹木
を価値ある
ものへ

里山活用
里山を人が
集う場所へ

☆毎日のように通える里山へ

- ・森のさんぽ道の整備から「みのかも自然歩道」へ
- ・ウォーキングマップの作成
- ・みのかも健康の森を里山活動拠点とし、都市圏住民の「里山体験の場」にする。（薪ストーブ設置、薪割り体験、原木の菌うち体験等）

☆里山を学びの場へ

- ・森のようちえん
- ・保育園、小中学校等の自然学習の場
- ・自然ワークショップ（自然観察会、樹木伐採、植林体験 等）

☆里山資源の発掘・有効活用

- ・里山を里山資源研究の場として提供（近隣の学校との連携）
- ・里山資源研究成果の活用
- ・循環できる仕組みづくりの推進
- ・里山資源ビジネス研究会

☆「美濃加茂市産材」

- ・広葉樹の利用方法発掘
- ・「アベマキ」の活用方法の検討（薪、炭、しいたけ原木、製材等）
- ・伐採後の竹の利用方法の確立



里山
千年構想
—さとやま せんねん こうそう—



